



記念撮影



表敬訪問

令和5年5月30日、井上直樹会長をはじめとする新役員6名で深澤義彦市長を表敬訪問いたしました。このように市長を訪問させていただくのは、ほとんどのメンバーが初めてのことで緊張の面持ちでしたが、井上会長が今年度のスローガン、今後5年間の中期ビジョンについて、またそれぞれの副会長が担当委員会のミッション等についてもお話しさせていただきました。市長からは、「お城まつりや交通フェスタ、しゃんしゃん祭りなどへの参画で市民の賑わいを活気づけてほしい」とのお言葉をいただきました。私たちの活動が、鳥取市の活気に寄与できていることを誇りに思いつつ、令和5年度の活動に思いを新たにいたしました。終わるころには少し緊張も解け、深澤市長とともになごやかに記念撮影をさせていただきました。令和5年度も、豊かな郷土を築くために創意と工夫、勇気と情熱を傾けながら活動してまいります！

専務理事 田村 康悦

鳥取市表敬訪問



研修会の様子



会長挨拶

6月7日（水）に研修会と交流会を開催いたしました。研修会には29名の新入会員が参加し、森下監事、藤原総務委員長が講師を務めYEGの歴史や活動について講習しました。交流会はビュッフェスタイルで開催いたしました。参加者70名が活発に交流し大盛り上がり終えることができました。コロナ禍ではマスク着用、人数制限、対面制限、YEGの活動には欠かせないことが不可能でした。この度の事業では久しぶりに制限なしで開催となり青年部ならではの活発な活動を行うことができました。会員数200名を超えましたがまだまだ会員を増やし鳥取YEGを広めて行きたいと思えます。

会員増強委員会 委員長 田中将樹

令和5年度前期 新入会員研修会＋ YEG交流会

交代会員



古網 有希 君
 (こあみ ゆき)
 事業所名 鳥取市役所
 所属委員会 政策提言委員会



月森 七海 君
 (つきもり ななみ)
 事業所名 日本海テレビジョン放送(株)
 所属委員会 広報ブランディング委員会



野村 祥平 君
 (のむら しょうへい)
 事業所名 (株)開拓
 所属委員会 会員増強委員会

新入会員



発行: 令和5年7月15日
 鳥取商工会議所青年部
 広報ブランディング委員会

鳥取商工会議所青年部通信



令和5年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
 会長 井上 直樹
 株式会社 井上機械

7月に入り暑さが本格化してまいりました。私たちの活動もこの暑さに負けないうつ、さらに熱い思いを持って取り組んでまいりたいと思います。

今年の夏は3年ぶりにしゃんしゃん祭りも若桜街道で開催され、市民納涼花火大会も盛大に行われることで鳥取の街も大いに盛り上がる事を期待しております。

青年部では今年も夏場の暑さ対策としてクールビズを実施しています。エアコンの使用量を減らしてCO₂排出量を削減し、地球温暖化対策に寄与し、環境にも社会にも優しい経営者としての自覚を高めていきたいと考えています。

さて、6月14日（水）にとりぎん文化会館第一会議室にて6月例会を開催しました。当日は多くのメンバーが参加する中、4月に因幡千本桜「桜の園」で開催いたしましたフォト&動画コンテストの表彰式を行いました。

多数の優れた作品が応募された中で、県知事賞、市長賞、会長賞、動画大賞に選出された4名の受賞者を称えました。

また、SNS・WEBを活用したフォト&動画コンテストの検証も行い今後の改善点や発展の可能性について考察しました。

さらに、講師の方々による講座も行い、真山拓郎氏からは体験型講座で、リアル動画&インスタグラムの活用のコツを、山本貴子氏からは主に写真&SNSの活用術についての貴重な知識をご講演いただきました。

この例会を通じて、広報活動におけるSNSの重要性和効果を再認識し、個人の活動やビジネスのみならず、また鳥取YEGのさらなるブランディング力の向上のヒントを得ることができました。

6月7日（水）にはYEG新入会員研修を行いました。この研修には、30名以上の新入会員や既存会員が参加しました。研修では、YEGの歴史、活動の目的や内容などを座学で学び、交流会では食事や名刺交換などを通して会員同士の親睦を深めました。「5年間のビジョン（OMOPRIDE）」や「活動内容（月に一度の例会、委員会活動）」の共有も行いました。新入会員の皆さんも早速新しい仲間ができた、ビジネスの繋がりが広がる機会となりました。新入会員の皆さんはとても積極的で、話題も豊富で、私も多くの刺激を受けましたし、仲間が増えたことを嬉しく思いました。

鳥取YEGに所属するということで仲間ができ、社業だけでは得られない経験ができるなど多くの利点がありますが、親会である商工会議所の会員にもなりますので、経営支援や補助金相談や資金調達などの実用的な補助も受けられるなど、ビジネスの面でも大きなメリットがあります。

今後も会員同士の交流を通じてYEGの輪が広がり、大きくなり、地域の商業発展に繋がることを願います。



例会の様子



集合写真

6月・広報ブランディング例会

因幡千本桜フォト&動画コンテストの表彰式とSNS発信について学ぶインフルエンサーの講演の6月例会の企画運営をしました。作品審査、受賞者、プレゼンター、賞状や賞品準備など、関係者が多く複雑な調整が要る例会運営でした。例会の前週と当日にリハーサルを行いました。

様々な変更があった中でも臨機応変に対応でき、改めてこの広報ブランディング委員会メンバーのチームワークは素晴らしいと思いました。3月から進めてきた因幡千本桜フォト&動画コンテストの事業が6月例会で実を結び、次年度に繋げられる良い例会になったと思います。

委員長挨拶では約40年前、YEGの先輩方は「後世に残る市民の共有財産としてどこにも負けない桜の名所を作りたい」という想いで、因幡千本桜の植樹活動を始めました。千本桜の桜植樹活動やYEGの存在を広く認知・普及する事業目的でコンテストを開催しています。今年の満開の時期には多くの市民の方々が花見を楽しんでいた光景を見た時に、私はYEGが歴代で築いてきたこの桜の園に誇りを感じました。という内容の話をしました。

広報ブランディング委員会 委員長 太田 哲平